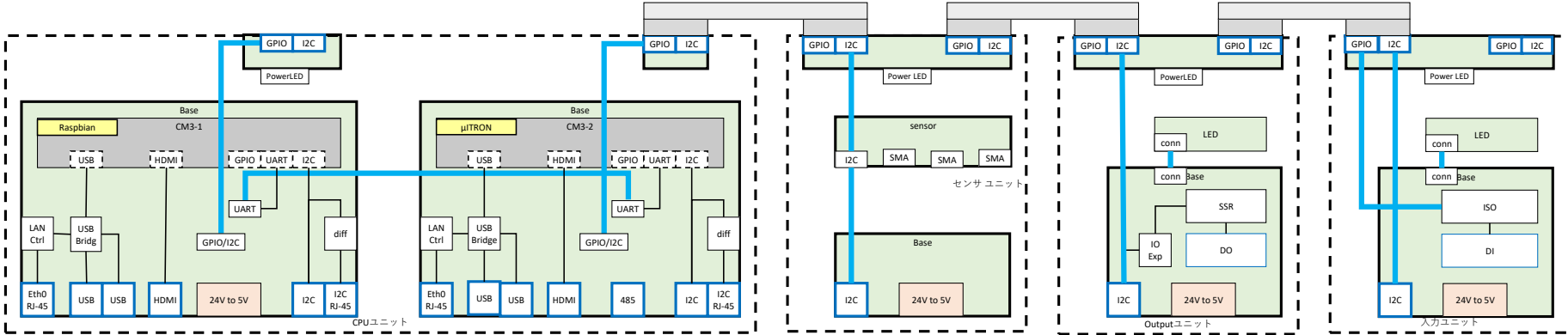




H/W開発要素
S/W開発要素

共有メモリ UARTで共有
CM3-2側で処理しているDIの状態をCM3-1側でモニタする。
CM3-2側のPLC各パラメータ設定をCM3-1側から設定をする。
CM3-2はRUNとReadyの2つの動作状態があり、RUN中は一連の制御プログラムが動作している。基本的にReady状態の時CM3-1からの設定を反映させる。

基板
ケーブル

μTRONの移植とPLCプログラムの実装コスト、リスク。
？
各ユニットにDC24-5V電源
CM3はEthernetの出力がないのでUSB3.0toLANコントローラを実装する必要あり

UNIT	品名	名称	備考
CPU	基板	CM3	Raspbian-web
	基板	CM3	μTRON-PLC
	基板	BASE	
	基板	接続/PowerLED	
	ケーブル	Base-接続	
	ケーブル	CM3-1・CM3-2	
	ケース部品	ケースA	
センサ	ケース部品	ケースB	
	ケース部品	DINレールアダプタ	
	基板	White Box	
	基板	Base	
	基板	接続/PowerLED	
	ケーブル	Base-WhiteBox	
	ケーブル	Base-接続	
Input	ケース部品	ケースA	
	ケース部品	ケースB	
	ケース部品	DINレールアダプタ	
	基板	Base	
	基板	LED	
	基板	接続/PowerLED	
	ケーブル	接続-Base	
Output	ケーブル	Base-LED	
	ケース部品	ケースA	
	ケース部品	ケースB	
	ケース部品	DINレールアダプタ	
	基板	Base	
	基板	LED	
	基板	接続/PowerLED	

■ PLCを利用

